

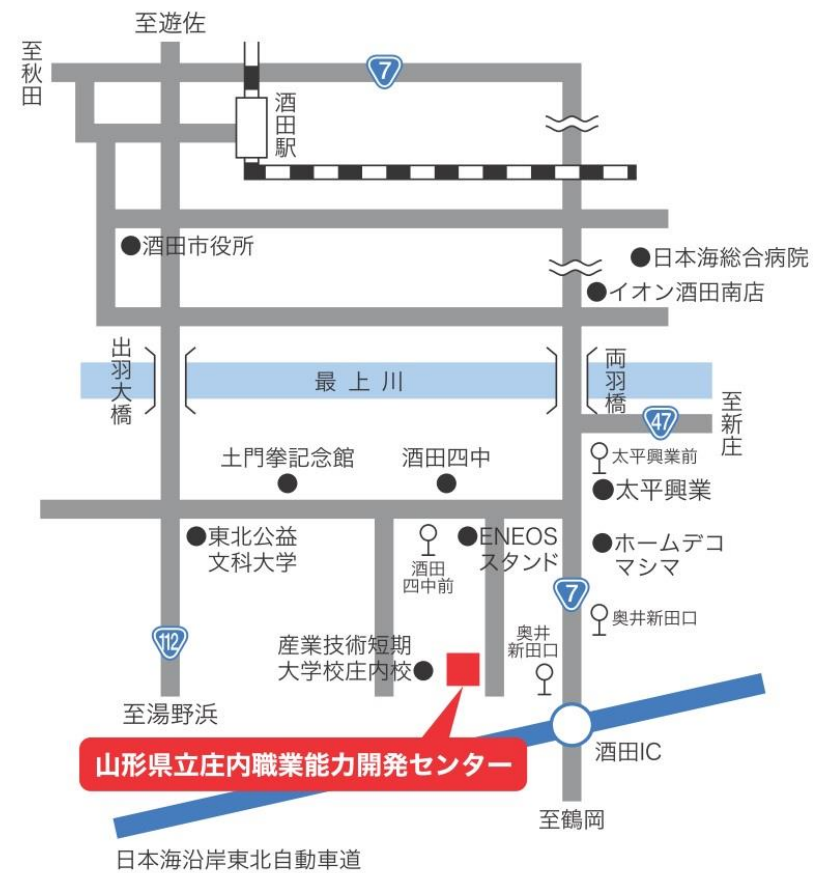
4. 施設のご案内

1. 交通機関

- JR 酒田駅から
・庄内交通バス—鶴岡行—約 20 分
「太平興業前」バス停下車徒歩約 13 分
・タクシー利用 約 15 分
- JR 鶴岡駅から
・庄内交通バス—酒田行—約 30 分
「奥井新田口」バス停下車徒歩約 10 分
・タクシー利用 約 25 分



2. 案内図



令和 3 年度

求人のお願

山形県立庄内職業能力開発センター



校章

〒 998-0102

酒田市京田三丁目 57 番 4 号

電話 0234(31)2700

Fax 0234(31)2710

URL <http://center.shonai-cit.ac.jp/~center/index.htm>

Email center@shonai-cit.ac.jp

1. 概要

1. 沿革

平成9年4月 山形県立庄内職業能力開発センターを酒田市京田三丁目57番4号に新設。

2. 目的

庄内職業能力開発センターは、職業能力開発促進法の規定に基づき山形県が設置する公共職業能力開発施設で、職業に必要な能力開発と技術向上のための訓練を行い、地域企業を支える技術者を養成して、経済社会の発展に寄与することを目的としています。

3. 業務の内容

- (1) 離転職者又は中・高等学校を卒業して新たに就職をしようとする者に対して、技能者として必要な知識・技能・技術を身につけさせるために、理論と実技を一体化した金属技術科(1年訓練)を実施。
- (2) 技能検定などの資格を取得したい者や新しく知識や技能・技術を身につけたい者に対して、その職業に必要な技能・技術を習得させる訓練を実施。
- (3) 離転職者と障がい者の多様なニーズに対応し、民間の教育訓練機関及び障がい者対象のインターンシップコースは企業等を活用した訓練(委託訓練)を実施。

4. 訓練科(訓練形態)

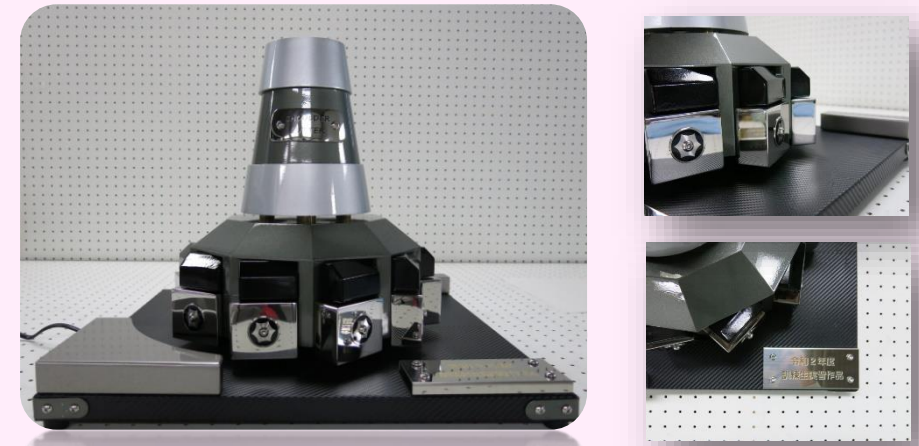
令和3年4月1日現在

種類	課程	訓練科(訓練形態)	対象者	定員	期間	備考
普通職業訓練	短期課程	金属技術科	離転職者又は中・高等学校を卒業して新たに就職をしようとする者	20名	1年	訓練基準は職業能力開発促進法施行規則 別表第4に定める「板金科」である
		在職者等の訓練(向上訓練)	企業で働いている者等	4コース(124名)	2日以上	
		求職者の訓練(委託訓練)	離転職者(求職者 ^{※1})	8コース(125名)	3、4か月	離転職者職業訓練事業
			障がい者対象の離転職者(求職者 ^{※1})	1コース(15名)	3か月	令和2年度より継続の離転職者職業訓練事業
		インターンシップコース	1コース(7名)	2～3か月	(e-ラーニングコース)	
合計				20コース(277名)		合計には金属技術科は含まない

※1 公共職業安定所長の受講指示及び受講推薦又は支援指示を受けた者

5. 実習作品

第33回 優秀板金製品技能フェア 学生作品の部 において銀賞を受賞。



作品名:『SHOULDER CUTTER(ショルダーカッター)』
(令和2年度 訓練生の実習作品)

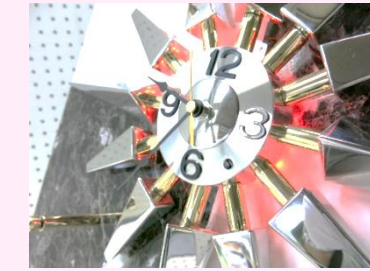
作品の概要

機械加工における切削工具の一種である肩削りフライスカッタをモデルに、切削時の動きや工具全体の造形美に着目し設計を行いました。また工具だけでなく被削材、回転機構を取り入れ、切削状態を表現することでデザイン性の向上を目指し製作しました。

過去の受賞作品



令和元年度 金賞受賞
作品名: Bevel Gear(ベベルギア)



30年度 優秀賞受賞
作品名: Metal Wall Clock



29年度 銀賞受賞
作品名: Crystal Flower

フェアの概要

職業訓練法人アマダスクール(神奈川県伊勢原市)が主催する板金加工技術・技能の向上を目的としたコンクールです。厚生労働省、経済産業省ほか、関係団体・企業からの後援と協賛を得て、学識経験者により厳正な審査が行われ、各部門の優秀な作品に各賞が贈られます。



工場板金(2級課題)



熱交換器(ステンレス)



構造物鉄工



溶接ロボット(すみ肉溶接課題)

3. 資格取得

修了時又は終了後の実務経験により得られる資格・特典	
資格・免許等 (試験・講習)	受験資格を有する実務経験年数等
ガス溶接技能講習修了証	修了時取得
アーク溶接特別教育	修了時取得
研削といし特別教育	修了時取得
産業用ロボットの教示等に係る特別教育	修了時取得
山形県技能士補	
職業訓練指導員受験資格	3年以上(実務経験のみ8年以上)、700時間以上
職業訓練指導員免許(労働大臣が指定する講習を修了すること)	10年以上 700時間以上
2級技能検定試験受験資格(修了訓練科に関する職種)	0年以上(実務経験のみ2年以上)700時間以上
1級技能検定試験受験資格(修了訓練科に関する職種)	6年以上(実務経験のみ7年以上)700時間以上
プレス作業主任者技能講習受験資格	4年以上
ガス溶接作業主任者免許試験受験資格	3年以上
在校中に受験または受講して得られる資格	
	実施時期
JIS アーク溶接適格性証明書	2021.10、2022.2
JIS アルミニウム溶接適格性証明書	2021.11
CAD利用技術者試験 1級(機械)および2級	2021.7~2022.3
床上操作式クレーン運転技能講習修了証	2021.11
小型移動式クレーン運転技能講習修了証	2021.12
玉掛技能講習修了証	2021.11
クレーン運転特別教育	2022.1

4. 主な設備

設備・機器名	規格等	数量	備考
ホイストクレーン	NHECL2.OK等	2台	
油圧プレス	3S-70-4型	1台	
クランクプレス	NCI-35	1台	
プレスブレーキ	AMADA SPH-60C	1台	
NCギャップシャー	40AUTO-10S	1台	
プラズマ切断機	コータキ精機PC-1224CFP-D/FUNAC Series 0i-MF	1台	
溶接ロボット	アルメカロボランド P-CA	1台	
交流アーク溶接機	YK305 F3D等	15台	
直流アーク溶接機	YD600 SWP	1台	
TIG溶接機	DA300P等	7台	
MIG溶接機	デジタルパルス DP350等	3台	
炭酸ガスアーク溶接機	ウェルビー M350等	10台	
スポット溶接機	ダイナオトスポット RPA33型	4台	
デジタル超音波探傷器	UI-25	1台	
エンジンウエルダ	DCI-270SS	1台	
旋盤	ワシ/LE-19K、タキサワTLS-550D	各1台	
フライス盤	日立 2MW-V	3台	
卓上フライス盤	FK-800S	1台	
ニブリングマシン	MT-3-45	1台	
三本ロール機	TAH-03At型	1台	
コーナーシャー	タケダ機械 TCN-256B	1台	
ポンチングマシン	FK-605	1台	
オイルプース	タホエンジンアリング TB30-20AF	1台	
パーソナルコンピューター	デル(株)製 Precision3431 SFF	1台	
2次元・3次元 CAD	AutoCAD2021、Autodesk Inventor Professional 2021	21台	
CAD/CAM	NasukaSQLaser	1台	
3Dプリンタシステム	3Dシステムズ社製 CubePro Trio	1台	

2. 無料職業紹介業務

1. 当センターの就職に関する事務手続は「大学・短大・高専」と同様の取扱いとなっております。
2. 求人場合は、別添「求人票」及び「青少年雇用情報シート」を用いセンターに直接提出してください。
3. 求人は、公共職業安定所を通してでもできますので、訓練生求人の旨を申出のうえお願いいたします。
4. 就職担当者は次のとおりです。

統括	伊藤 篤
主任専門指導員	真木 寛
主任専門指導員	濱崎 哲文

- ★ 訓練生の雇用促進について御協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、後日就職担当者が訪問することもありますのでよろしくお願い申し上げます。

3. 金属技術科概要

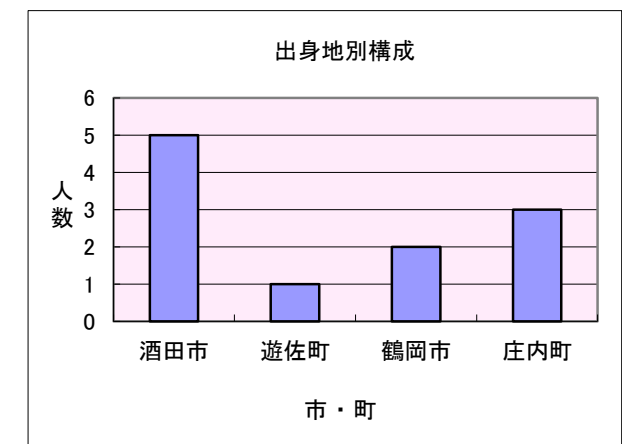
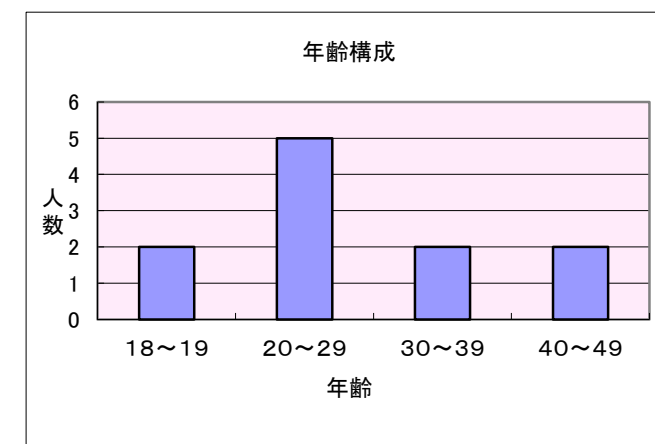
1. 訓練生の入校状況

①年齢別構成(4/9日現在)

年齢	人数
18~19	2
20~29	5
30~39	2
40~49	2
合計	11

②出身地別構成

出身地		人数
酒田飽海地区	酒田市	5
	遊佐町	1
鶴岡田川地区	鶴岡市	2
	庄内町	3
合計		11



2. 仕上がり目標及び実習風景と内容

金属技術科は、基本訓練(板金、溶接、機械加工の各訓練)を4月～12月上旬(約9ヶ月間)に行い、それぞれの仕上がり像を具えた人材の育成を行います。さらに各自の就職先分野を考慮した選択制の専門別訓練(板金、溶接、機械加工の中から選択した訓練)を12月上旬～3月(約3ヶ月)に行い、各選択分野の仕上がり像を具えた人材の育成を行います。

基本訓練(仕上がり目標) (4月～12月上旬:約9ヶ月)

1 板金(塑性加工)

- ① 測定工具(ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージ、シリンダゲージ、デプスゲージ)の取扱い及び測定ができる。
- ② 基本的な板金の展開板取りができる。
- ③ 金属薄板の加工作業(主に手加工で工場板金の曲げ板金3級程度)ができる。
- ④ 基本的な機械板金加工(コーナーシャー、ギャップシャー)・プレス機械作業(プレスブレーキ)ができる。
- ⑤ 製図の規格に則した一般的な図面作成ができる。
- ⑥ 2次元CAD基本操作ができる。令和2年度分会体制
- ⑦ プラズマ切断機の基本知識を知っているとともCAD/CAMの基本操作ができる。

2 溶接

- ① ガス溶接及び切断・被覆アーク溶接・炭酸ガス溶接・MIG溶接、TIG溶接について知っているととも溶接機の取扱い(操作・保守)及び溶接作業ができる。
- ② 板厚(1mm～9mm)・継手(突合せ・T継手等)・材質(鉄・ステンレス・アルミニウム合金)に適した溶接法・溶接材料・溶接条件を選定して溶接ができる。
- ③ 電動工具(サンダー、ジェットタガネ)・手工具・保護具の名称を知っていると伴にその取扱いができる。
- ④ 溶接評価試験(被覆アーク溶接、炭酸ガス溶接、MIG溶接、TIG溶接)の基本級に合格できる。
- ⑤ 各種検査方法(外観・曲げ・浸透探傷検査)を知っている。

3 機械加工

- ① 普通旋盤及びフライス盤の正しい操作・保守について知っている。
- ② 各種加工の準備要素と切削加工(技能検定3級程度)ができる。

専門別訓練(仕上がり目標) (12月上旬～3月:約3ヶ月)

1 板金(塑性加工)

- ① 工場板金の機械板金作業(技能検定2級程度)ができる。
- ② 金属薄板の機械的接合(リベット、ビス止め、ボルトナット)及び冶金学的接合(TIG溶接、スポット溶接等)ができる。
- ③ 3次元CADによる部品形状の作成と基本的な2次元図面化及び組立形状の作成ができる。
- ④ 基本的な板金加工製品の設計及び製作ができる。
- ⑤ プレス機械の知識及び金型交換、調整ができる。

2 溶接

- ① 構造物鉄工作業(技能検定2級程度)ができる。
- ② 図面(溶接記号等)を見て、板取り・切断・加工(3本ロール)・曲げ・溶接・ひずみ取り・仕上げ(サンダー)をして指示通り製品(製缶)を製作できる。
- ③ 専門的な溶接技能を習得できる。
- ④ 超音波探傷検査を知っている。

3 機械加工

- ① 規格に則した基本的な機械製図の図面作成ができる。
- ② 3次元CADによる部品形状の作成と基本的な2次元図面化及び組立形状の作成ができる。
- ③ 旋盤及びフライス盤により技能検定2級程度切削加工ができる。

基本訓練実習風景と内容

板金(塑性加工)



板金加工実習

基本訓練では、塑性加工に関する種類や加工法の理解、板金工作機械の扱い、各種金属材料の特性について基礎を学びます。

溶接



アルゴン溶接実習

基本訓練では、ガス溶接(ガス溶接技能講習)及び電気溶接(アーク溶接特別教育)の安全作業を学びます。



炭酸ガスアーク溶接実習

また、被覆アーク溶接・炭酸ガスアーク溶接・TIG溶接・MIG溶接やプラズマ切断に対応できる知識と技能を習得させると同時に溶接のJIS検定に合格することを目指します。

機械加工



旋盤加工実習

基本訓練では、課題を通し汎用旋盤及びフライス盤の正しい操作方法等を学びます。専門別訓練では、技能検定2級課題の加工や、治具や工具を用いた加工法、また、就職先で求められる基礎的な加工技術を習得し、機械加工業界で活躍できる人材の育成を行います。

専門別訓練の実習作品と内容

板金(塑性加工)

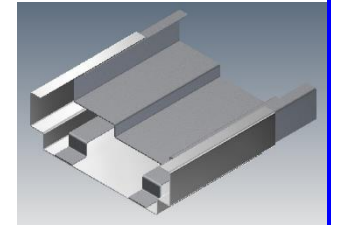
総合実習(製品の設計・製作)

形状・材料・加工法等を自ら決めて設計し、製品を製作します。



総合実習(3次元CAD操作実習)

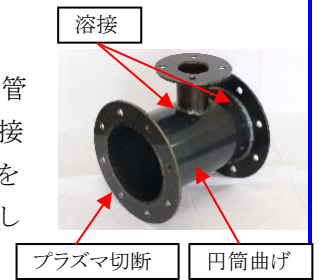
3次元CADに関する基本的な操作技術を習得します。



溶接

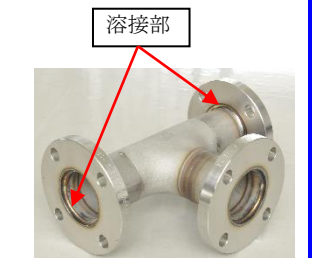
総合実習(製缶作業)

工作図(プラントの配管設備)を基に、切断・溶接等の加工を行い、部品を組み立てる技能を習得します。



総合実習(配管溶接)

ステンレス配管に必要な特殊溶接技能(TIG溶接のローリング法)を習得します。



機械加工

旋盤加工実習

技能検定2級課題の加工や、治具や工具を用いた加工法、また、就職先で求められる基礎的な加工技術を習得します。

